

《学校経営計画教職員自己評価》

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				努力指標	成果指標
確かな学力の向上	基礎・基本を大切に、児童が主体的に学ぶ授業を行い、思考力・判断力・表現力を身につけた児童を育成する	探求的、協同的、体験的な学習を充実させ、思考力、判断力、表現力を身に付けさせる。	生活科・総合的な学習の時間の指導の充実を図る	<input type="checkbox"/> 体験的・協同的な学習を行う <input type="checkbox"/> 問題解決的な活動が発展的に繰り返される探求的な学習を行う <input type="checkbox"/> ゲストティーチャーを活用する <input type="checkbox"/> 総合の単元指導計画(スパイラル)を見直す(1単元)	4 ねらいに即して自分の考えをまとめている児童が80%以上 3 ねらいに即して自分の考えをまとめている児童が60%以上 2 ねらいに即して自分の考えをまとめている児童が50%以上 1 ねらいに即して自分の考えをまとめている児童が50%未満
			校内研究で明らかになったことを活用して、授業改善を図る	<input type="checkbox"/> 書いてよかったという達成感、満足感をもたせる工夫をする <input type="checkbox"/> 教師自身が書いてみて書き方の指導の手立てを考える <input type="checkbox"/> ねらいを明確にした指導と評価を行う <input type="checkbox"/> 書くことの抵抗感をなくすための活動を行う	4 書く能力の観点で評定Aの児童が35%以上 3 書く能力の観点で評定Aの児童が25%以上 2 書く能力の観点で評定Aの児童が15%以上 1 書く能力の観点で評定Aの児童が15%未満
			算数の指導を充実させ、算数の問題解決スタンダードをもとに授業改善を図る	<input type="checkbox"/> 課題について各自がまとめる時間を設定する <input type="checkbox"/> 児童が考えを発表し、比較検討する場を設定する <input type="checkbox"/> 自力解決の時間を確保し、個に応じた支援を行う <input type="checkbox"/> 毎時間の課題を明確にした指導を行う	4 数学的な考え方の観点で評定Aの児童が35%以上 3 数学的な考え方の観点で評定Aの児童が25%以上 2 数学的な考え方の観点で評定Aの児童が15%以上 1 数学的な考え方の観点で評定Aの児童が15%未満
		体育の指導を充実させ、児童の運動能力、体力向上を図る。	校内研究を通して、体育の授業改善を図る	<input type="checkbox"/> 誰もが楽しみながら運動できるような工夫をする <input type="checkbox"/> 自分の課題にあった練習方法や練習の場を選ぶようにする <input type="checkbox"/> 体づくり運動を年間約15時間設定し、指導の充実を図る <input type="checkbox"/> 体育の授業における運動時間を20分以上確保する	4 体育の技能の観点で評定Aの児童が35%以上 3 体育の技能の観点で評定Aの児童が25%以上 2 体育の技能の観点で評定Aの児童が15%以上 1 体育の技能の観点で評定Aの児童が15%未満
				<input type="checkbox"/> 一番速い人に最後まで聞こえる声で発言する指導を継続する <input type="checkbox"/> 指名されたら返事を立てて発言する指導を継続する <input type="checkbox"/> 教師が自分から明るくさわやかな挨拶を実行する <input type="checkbox"/> 呼ばれたら歯切れのよい返事をすることの指導を継続する	4 3項目がおおむね達成できた児童が90%以上 3 3項目がおおむね達成できた児童が70%以上 2 3項目がおおむね達成できた児童が50%以上 1 3項目がおおむね達成できた児童が50%未満
				<input type="checkbox"/> 学級スタンダードに基づいた指導を行う <input type="checkbox"/> 司会グループを決め輪番で児童が話し合い活動を進める <input type="checkbox"/> 学級会グッズを用意する <input type="checkbox"/> 年間計画に基づいた指導を計画的に行う	4 学級活動に積極的に参加する児童が80%以上 3 学級活動に積極的に参加する児童が70%以上 2 学級活動に積極的に参加する児童が50%以上 1 学級活動に積極的に参加する児童が50%未満
特別支援学級との交流を通して、思いやりの気持ち育てると共に、障がいある児童に対する理解を深める	副籍学級、学年、縦割り班、クラブ、委員会などで積極的に交流を行う	<input type="checkbox"/> 交流を振り返り、気づきや考えたことを共有する場を設定する <input type="checkbox"/> 実際に交流活動が行われている中で適切な支援を行う <input type="checkbox"/> 児童に交流の目的や内容、注意点など事前指導を行う <input type="checkbox"/> 担当者同士、交流のねらいや活動内容を話し合って充実を図る	4 交流活動のねらいが十分達成(90%以上) 3 交流活動のねらいが概ね達成(70%以上) 2 交流活動のねらいが達成でもう少し(50%以上) 1 交流活動のねらいがあまり達成できなかった(50%未満)		
		<input type="checkbox"/> 教卓周り、棚、ロッカー等を整頓する <input type="checkbox"/> 床のゴミ、落し物等をなくす <input type="checkbox"/> 掲示物の乱れをなくす(はがれ、破れ、時期はずれ等) <input type="checkbox"/> 机、いすを整頓する	4 左の4項目を毎日達成した 3 左の4項目を1週間に4日程度達成した 2 左の4項目を1週間に2日程度達成した 1 左の4項目をあまり達成できなかった		
		<input type="checkbox"/> 学級活動の時間を充実させ、望ましい人間関係を形成し、自主的、実践的に活動する時間を充実させる	4 学級活動に積極的に参加する児童が80%以上 3 学級活動に積極的に参加する児童が70%以上 2 学級活動に積極的に参加する児童が50%以上 1 学級活動に積極的に参加する児童が50%未満		
豊かな心の育成	自他の生命を尊重し、互いに認め合える豊かな心を育成する	<input type="checkbox"/> 学級活動の時間を充実させ、望ましい人間関係を形成し、自主的、実践的に活動する時間を充実させる	4 学級活動に積極的に参加する児童が80%以上 3 学級活動に積極的に参加する児童が70%以上 2 学級活動に積極的に参加する児童が50%以上 1 学級活動に積極的に参加する児童が50%未満		
		<input type="checkbox"/> 学級活動の時間を充実させ、望ましい人間関係を形成し、自主的、実践的に活動する時間を充実させる	4 学級活動に積極的に参加する児童が80%以上 3 学級活動に積極的に参加する児童が70%以上 2 学級活動に積極的に参加する児童が50%以上 1 学級活動に積極的に参加する児童が50%未満		
開かれた学校	家庭、地域に信頼される、開かれた学校づくりを推進する	<input type="checkbox"/> 落ち着いた教室環境を作り、児童が安心して学校生活を送れるようにする	<input type="checkbox"/> 1日の終わりに整える教室環境重点4項目を定め、全校で共通理解して取り組む	4 左の4項目を毎日達成した 3 左の4項目を1週間に4日程度達成した 2 左の4項目を1週間に2日程度達成した 1 左の4項目をあまり達成できなかった	

《保護者、児童アンケート結果・教職員自己評価に関する考察》

() 内数字は平成30年度

1. 学習について

- ＊「**児童が主体的に考えたり発表したりする授業の実現**」に関しては、保護者からは「そう思う」「少しそう思う」を合わせた肯定的評価(以下、肯定的評価)は75%(68%)となりました。一方、児童の自己評価では肯定的評価は72%(80%)で、昨年度より8ポイントダウンしました。児童が主体的に取り組んでいくことができるよう授業改善に努めてまいります。
- ＊「**児童の書く力の育成**」に関しては、保護者からの肯定的評価は67%(67%)と昨年度と変わらない評価となりました。また、児童の「文章を書くことが好き」に対する肯定的評価は71%(68%)となり、昨年度より3ポイントアップしましたが、大きな成果とは言えない結果となりました。今後も書くことへの指導改善を図り、児童の書く力の育成に努めてまいります。
- ＊「**算数への意欲的な取り組み**」は、今年度新たに設置した項目でした。保護者からの肯定的評価は84%となりました。また、児童の「算数の学習で一生涯懸命考えている」に対する肯定的評価は94%となっており、保護者・児童共に高評価をしていることが分かりました。今後も、児童が算数の学習に意欲的に取り組むことができるように、授業改善に努めてまいります。

2. 運動・体力について

- ＊「**外遊び、運動への取り組み**」に関しては、保護者からの肯定的評価は68%(74%)で一昨年、昨年と続いて6ポイント下がっています。一方、児童の体育の授業への取り組みは90%を超える児童が肯定的に回答しています。新体力テストの結果は、まだまだ国や都の平均を下回っています。今年度は、体育の授業改善を目指し、校内研究に取り組んでまいりました。また、休み時間は外遊びを励行してまいりました。ご家庭でも運動や外遊びに親しむ環境作りにご協力ください。

3. 生活について

- ＊「**元氣よく返事やあいさつをしている**」に関しては、76%(77%)の保護者、88%(88%)の児童が肯定的な評価をしていて、昨年とほぼ同様です。学校では、よい挨拶の具体的な姿として「①自分から②顔を見て③元氣な声で④笑顔で」を示し、指導しています。また、学期はじめの1か月は、挨拶への意識を高める指導を行っていますが、「自分からすすんで」のところの不十分だと認識しております。ご家庭でも挨拶や返事、言葉遣いなど社会へ出ても通用するマナーが身につくようご指導をよろしくお願ひします。



石西通信

練馬区立石神井西小学校
学校通信 学校評価特別号
令和2年3月発行

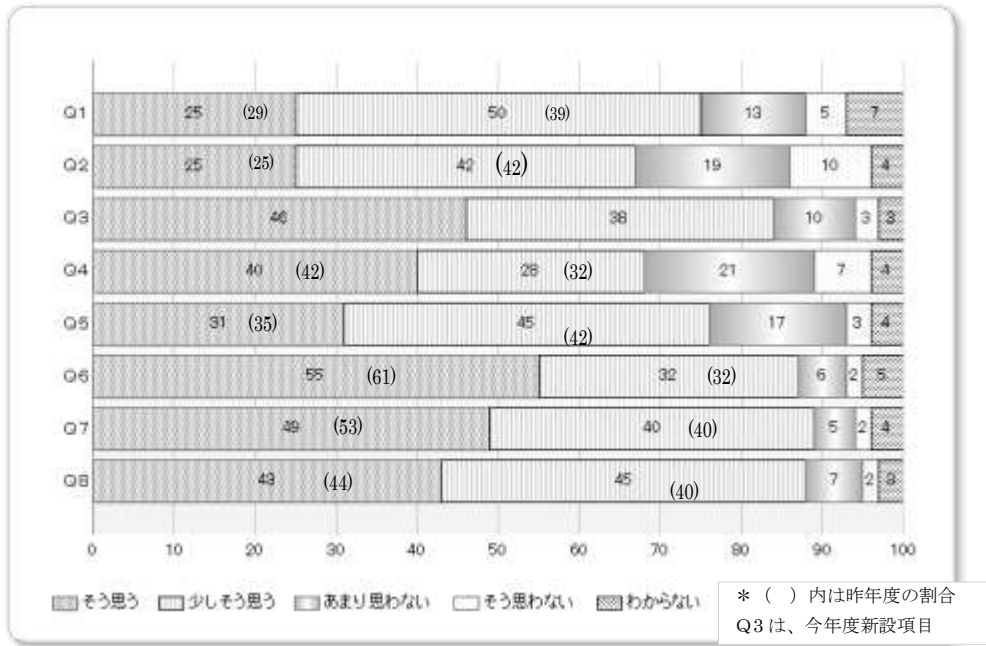
日頃より、本校の教育活動にご理解をいただきまして、誠にありがとうございます。また、学校評価アンケートにもご協力いただきまして、心よりお礼を申し上げます。

集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。この結果を教育活動改善のための貴重な資料とさせていただきます。今後ともよろしくお願いたします。

令和元年度 学校評価アンケート

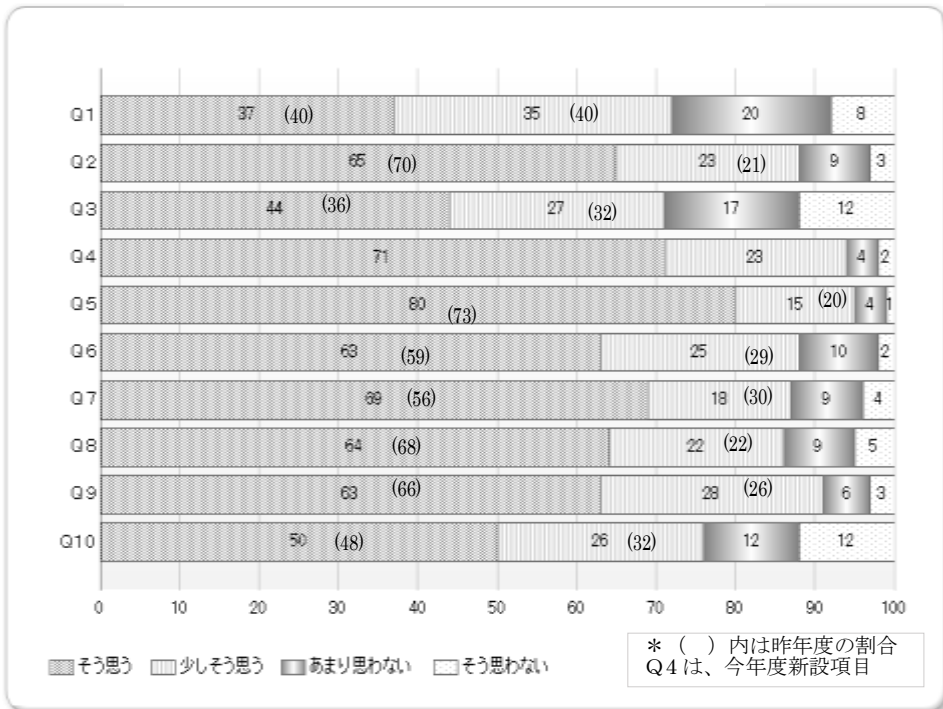
《保護者アンケート結果》

回収率 84.2%



- Q1 子供は、気付いたことや自分の考えを書いたり、発表したりしている。
- Q2 子供は、文章を書く力が身に付いてきた。
- Q3 子供は、一生懸命算数の学習をしている。
- Q4 子供は、外で元気に遊んだり、すすんで運動したりしている。
- Q5 子供は、元気よく返事やあいさつをしている。
- Q6 子供は、楽しく学校に通っている。
- Q7 子供は、友達と仲よく生活している。
- Q8 学校は、HPやメール、学校だより、学年・学級だよりなどを通して学校の様子を伝えている。

《児童アンケート結果》



- Q1 自分の考えを発表している。
- Q2 生活科、総合的な学習の時間が好き。
- Q3 文章を書くことが好き。
- Q4 算数の学習で一生懸命考えている。
- Q5 体育の授業で一生懸命運動している。
- Q6 元気よく返事やあいさつをしている。
- Q7 学級会の時間が楽しい。
- Q8 学校は楽しい。
- Q9 友達と仲よく助け合おうとしている。
- Q10 自分には良いところがあると思う。

3. 生活について

○思いやり

- ・クラスが早く落ち着いて、授業に集中できるようになってほしい。
- ・子供からいじめの話などを聞くこともなく、安心して通わせている。
- ・楽しく学校に通えていると思う。時々嫌だったことや不満を口にすることもあるが、それが経験として役立っていくことを望んでいる。

○あいさつ

- ・校内で、すすんで挨拶をしてくれる児童が少ない。挨拶は大切なので、学校内であれば積極的にするよう指導してもよいのではないかとと思う。
- ・外の学校へ行くと感じるのだが、石西小の子供たちは挨拶がとても気持ちがよいと思う。

〔学校より〕

- ・学校では、すすんで挨拶ができるよう指導しています。来校者の方々から、子供たちの挨拶のことで褒めていただくことも多くあります。しかし、「自らすすんで」できている児童は、それほど多くないと認識しています。ご家庭、地域とも連携して今後も取り組んでまいります。

4. 開かれた学校について

○学校行事

- ・学校行事を土曜日に行ってほしい。

○学校公開

- ・学校公開日は、保護者がいるときの子供の様子を見ることになる。通常の様子を知りたいので、公開日以外の参観をしたいが可能か。

○学校だより、学年・学級だより

- ・学級だよりをこまめに配信していただけるのはありがたい。

○学校ホームページ、メール配信

- ・ホームページで子供たちの楽しそうな学校での様子を見ることができて安心。今後も楽しみにしている。
- ・学校日記をいつも楽しく見ている。
- ・ホームページで学年だよりを確認できるので助かっている。

〔学校より〕

- ・縦割り班活動の1つであるシャクニシランドは土曜授業日に実施しています。その他、外部講師を招いての授業等も各学年で土曜日に行うようにしています。
- ・公開日以外の参観は可能です。希望する場合は担任にご連絡ください。
- ・昨年度から引き続き、学級だよりで子供の様子をご家庭にお知らせしようと取り組んできました。しかし、高学年などは、学級だよりを作成する時間がなかなかとれません。無理のない範囲で発行できるよう、今後も努めてまいります。
- ・今年度も学校だよりに、児童の活動の様子を写真と共に伝えたり、学年毎に『児童全員の一言』を載せたりしてきました。来年度も引き続き分かりやすい紙面を目指して学校だよりを作成していきます。
- ・学校ホームページには、校内での学習活動や行事の様子などをアップしています。今後も学校ホームページの充実にも努めてまいります。

5. その他

- ・学校行事の写真注文がインターネットでできるようになり便利になった。
- ・一刻も早く「ねりっこクラブ」にしてほしい。西っ子ひろばは、共働きの現代の親のニーズに対応していない。子供一人で留守番させる時間が長く、大変困っている。
- ・大通り沿いで空気が悪く、騒音も日常的で、子供へのストレスを気にしている。砂埃もひどいので、目やのどを痛めやすい。スプリンクラーを稼働させる回数を増やしてほしい。

〔学校より〕

- ・ねりっこクラブについては、練馬区として概ね10年かけて全校（65校）に導入する予定です。本校については、令和4年4月から、導入する予定で今後調整することになっています。
- ・体育館に空調設備が完備され、児童の体調に十分配慮して学校行事が実施できるようになりました。また、冬季には各教室で加湿器を稼働させ、さらに霧吹きで湿度を高めるなど、学習環境の整備を行っています。校庭の状況を十分確認し、体育や休み時間の前にはスプリンクラーを稼働させていきます。

- *「子どもは楽しく学校に通っている」に関しては、保護者87%（93%）・児童86%（90%）ともに肯定的な評価が4～6ポイント下がりました。このことを重く受け止め、学校全体として、どの児童も学校が楽しいと思えるような学級、学校作りを行ってまいります。
- *「子どもは友達と仲良く生活している」に関しても、保護者89%（93%）・児童91%（92%）ともに肯定的な評価が1～4ポイント下がりました。学校がどの児童にとっても安心して居られる場になるよう、さらなる努力が必要です。全教職員が一人一人の児童に目を向け、共通理解を図って対応してまいります。児童の変化や心配なことがありましたら、担任や学校にぜひご相談ください。

4. 開かれた学校について

- *「学校はホームページやメール、便りなどで学校の様子を伝えている」に関しては、88%（84%）の保護者から肯定的な評価を得ていて、昨年度よりも4ポイント上がっています。ホームページでは、学校行事や学習の様子など伝えています。中でも移動教室については児童の様子をその日のうちに載せ、多くの方にご覧いただいています。けれども、12月初旬に起こった練馬区のネットワークシステム障害により、ホームページがご覧いただけない状態が長く続いてしまい、保護者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。また、天候による授業開始時刻の変更や学級閉鎖の連絡は、お便りに加えメールでの配信も行ってきました。学級だよりには、学年だよりでお伝えし切れない学級での児童の様子をお知らせすることができません。無理のない範囲で学級だよりを発行できるよう取り組んでまいります。
- *「自分には良いところがあると思う」に関しては、24%（20%）の児童が否定的に回答しています。失敗体験が多くなると自己肯定感が低くなります。「減点式でなく加点式で褒める。」「出来るようにして褒める。」「当たり前なのが、当たり前に見えるかっこよさを認める。」等、成功体験を増やしていきたいと思えます。

《保護者の皆さまからのご意見》

1. 学習について

- ・学習の進み方がゆっくりのような気がする。
- ・算数の進み具合が、クラスやコースによって違う。
- ・算数の少人数学習で、先生によって指導のばらつきがあり、分かりやすい先生と分かりにくい先生がいるので不安だ。
- ・算数を嫌がることなく勉強している。これも少人数クラスなど先生方の指導方法が良いからだと思う。
- ・「文章読解力」と「作文力」が低いと思う。作文の授業を増やして文章を書く力を養ってほしい。
- ・先生によって子供の取り組みが変わる。子供が楽しく学習に向き合う意欲がわく授業を希望する。

〔学校より〕

- ・算数の授業における指導法や進み具合等、学年・専科教員としっかりと連携を図り、児童が安心して学習に取り組むことができるように努めてまいります。
- ・国語の「書く力」の学習の取り組みに今後も継続して改善を図り、書く力の指導に取り組んでまいります。
- ・今後も校内でのOJTや校外での研修等に取り組む、教師の授業力の向上を図ってまいります。

2. 運動・体力について

- ・担任の先生の声掛けにより、休み時間は外で遊ぶようになった。
- ・「全員遊び」など休憩時間を利用して、外での運動を促しているように思うが、休憩時間はそれぞれに休むこと、次の授業に気持ちを整える時間でもあると思う。

〔学校より〕

- ・新体力テストの結果を踏まえ、体育の授業改善を目指し、校内研究に取り組んでおります。また、休み時間は外遊びを励行しています。ゲーム機の普及に伴う運動不足の影響もあると思います。ぜひ、ご家庭でも体を動かすことをお勧めください。そしてお子様と一緒に外遊びなどもご協力ください。